

つなぐ



第15号

2014/5発行
気仙沼市立病院
地域医療連携室

安心して暮らせる地域医療を目指して

看護部長 三浦葉子

新年度が始まり、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

桜の季節が過ぎると、新緑のまぶしさに一つの季節が進んだことを感じます。日頃から当院の活動にご理解・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

看護部長に昇任して早1年。「患者様の立場に立って、『この病院に来て良かった』と提供いただける看護を提供します。」を理念に、看護師の自律と接遇改善、患者様に寄り添った責任ある看護の提供を目指して、人材の育成と組織改革に取り組んで参りました。

医療は『病院完結型』から「地域完結型」へと変化し、時には地域とのパイプ役として、時には潤滑油として、様々な取り組みが期待されており、QOLを維持しつつ病院から在宅にいかにつないでいくかが課題です。

現在、当院はチーム医療の充実に力を注いでおり、緩和ケアチーム、栄養管理サポートチーム、感染防止チーム、褥創チームへの専従看護師の配置や、リハビリ連携機能の充実、また地域医療連携室を中心とした地域包括的な他職種連携を目指した活動が活発に行われるようになりました。院内・院外の資源を柔軟に活用し、患者・家族とのインフォームドコンセント、コミュニケーションを充実させることが、「安心・納得・信頼できる医療」へと繋がっていくものと考えます。

「不可能の反対は可能ではない。挑戦だ。」という、ある大リーガーの言葉があります。今後も患者様・スタッフの可能性を信じて、地域の医療・介護・福祉の関係者の皆様と顔の見える関係を深め、隙間のない看護の連携に挑戦していきたいと思っています。

今後共よろしく願いいたします。

☆がん相談支援センターからのお知らせ☆

乳がん患者さん用の下着の見本やカタログを取り揃えましたので、相談ご希望の患者さんがいましたらご連絡ください。

その他のがん相談や、ウィッグ・帽子の相談も常時おこなっています。

地域医療連携室

年間計画

4月24日	大腿骨頸部骨折患者の退院調整	1階病棟	17時30分～
5月	つなぐ発行		
5月30日	事例を通しての退院調整	4階会議室	18時～
6月17日	在宅での輸液ポンプの取り扱い	4階会議室	18時～
7月19日	術後患者の回復力を高める支援	4階会議室	18時～
8月27日	在宅酸素療法とリハビリ	4階会議室	18時～
9月27日	日本消化器病学会	ホテル観洋	13時～
10月	つなぐ発行		
10月	ウィックと頭皮ケア	がんサロン室	13時～
11月29日	がん市民講座		
1月	つなぐ発行		
2月14日	がん市民講座		
3月	次年度年間計画		

作りましょう
顔の見える関係を

※計画内容は、現時点での予定ですので、変更になる場合があります。
※研修会に関しては、内容が決まり次第ご案内いたします。

新登録医の紹介

すがわら内科クリニック

院長 菅原 大介

住所: 気仙沼市松崎萱121-3

電話: 25-8825



この度、松崎萱に開院いたしました。
どうぞよろしくお願いいたします。

